



滋賀県立長浜北星高等養護学校は

「しごと総合科」

に変わります

生徒のみなさんの「働きたい」夢を実現するため、平成30年度入学生から県立長浜北星高等養護学校は「しごと総合科」に変わります！

★作業学習「園芸」「木工」「縫工」「窯業」は**専門教科**へ

基礎知識の習得と実習による技術の習得を目指します。

★新たな学習

「社会人基礎」

社会人への基礎的な学びを進めます。

「スキルアップ」

しごとの基本を学び、目標に向かってチャレンジします。

例：しがしごと検定(運搬陳列・清掃メンテナンス)、
障害者技能競技大会(木工・縫製)、
ワープロ検定・漢字検定

「園芸」



「木工」



「縫工」



「窯業」



○「しごと総合科」では、系統的に学びます。

職業生活に必要な能力を高め、実践的な態度を育てるため、専門教科の履修を通して専門的・系統的な学びを重視します。

○「しごと総合科」では、具体的に学びます。

「しがしごと検定」等を活用した指導を通して、就労に向けた具体的な目標と働くための基本姿勢等の学びを重視します。

○「しごと総合科」では、実践的に学びます

地域や企業との連携による産業現場等での実習等を通じて、社会の中での実践的な学びを重視します。



滋賀県教育委員会

教育目標

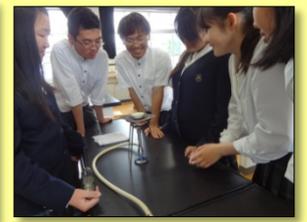
○職業的自立と社会参加を目指し、知・徳・体・技の調和のとれた、心豊かな人間性を育む教育の充実に努める。

1. 「確かな力、豊かな心、熱い志」をもった生徒を育てる。
2. 基礎・基本となる知識、技能、態度を基に、自ら考え、主体的に行動できる、勤労意欲のある生徒を育てる。
3. 「共に在る、共に学ぶ」学校生活を通じて、互いに尊重し、高め合う人格を育てる。

しごと力を育む学習

○基礎学力【国語・社会・数学・理科・英語・情報】

社会で活かす基礎学力(読む・書く・聴く・話す、基礎&実用数学など)



○就労に必要な知識・技術・態度【専門教科＋スキルアップ(しがしごと検定・障害者技能5輪等に挑戦)】

- <知識> 基礎知識・安全に関する知識・地域の産業
- <技能> 働く態度・もの作りの技術・コミュニケーション
- <応用> 製品企画・情報発信・会計処理と流通



○社会人基礎力【社会人基礎＋総合的な学習の時間】

社会人としてのルール、マナー、身だしなみ、金銭感覚と金銭の扱いなど

○礼節と豊かな情操【学校生活全般＋就労体験・道徳・芸術】

挨拶、敬語の使い方、言葉づかい、文化芸術への関心と理解



○地域との連携【学習全般】地域の産業や文化への理解、地域との関わり、情報発信と連携

Q&A

Q1 なぜ「しごと総合科」に変わるの？

職業教育を充実させ、生徒のみなさんの「働きたい」夢を実現するためです。

Q2 「しごと総合科」で何が変わるの？

おもには、これまで普通科で複数の教科などを合わせて学んでいた「作業学習」の内容を、「家政」「農業」「工業」「流通・サービス」「福祉」などの専門教科で学びます。働くための意欲や態度、基礎的な技能を学ぶとともに、職業的自立にかかる内容を専門的に学びま

Q3 募集定員や選考方法、通学区域などの変更はあるの？

募集定員や選考方法、通学区域などは、平成29年度入学生から大きな変更はありません。